

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	環境厚生常任委員会	会議場所	第3委員会室
		担当職員	八木
日 時	平成24年11月20日(火曜日)	開 議	午後 1 時 30 分
		閉 議	午後 2 時 45 分
出席委員	眞継 酒井 苗村 山本 竹田 吉田 中澤 明田 立花		
理事者 出席者	森環境市民部長、西田環境市民部理事、木村環境政策課長、中川環境クリーン推進課長 吉村環境クリーン推進課参事		
事務局	今西局長 八木		
傍聴者	市民 1名	報道関係者 - 名	議員 - 名()

会 議 の 概 要

1 開議

2 事件

ごみの分別拡大に向けたモニター収集について

<環境クリーン推進課参事>

説明

[質疑]

<山本委員>

全市拡大の考えは。

<環境クリーン推進課長>

年間 600 t を超える減量化が期待できる。さまざまに準備は必要だが本格実施に向け取り組んでいきたい。

<山本委員>

全市拡大の時期は。

<環境クリーン推進課長>

11 月末をもって一定総括し市の方針を決定していきたいと考えている。しかし、収集等の体制整備等も必要で公社との調整も必要となる。ごみ収集全体の体制を考慮しながら平成 26 年度からの実施を所管課として考えている。また、ストックヤード等の施設整備も必要となる。

<苗村委員>

全市拡大した場合の経費積算は。

<環境クリーン推進課長>

容器包装リサイクル法により、容器包装は異物を取り除きバール化するまでが市の仕事と定められている。その後のリサイクルは容器包装リサイクル協会が担当する。

市としては施設整備に要する経費までは検討が及んでいない。現在中間処理に要する費用は 3 万円 / t である。試算値の年間収集 640 t を乗じると 2,000 万円程

度/年の経費を要すると予想される。必要経費や最終処分場の延命化効果を総合的に勘案し、実施を検討する。

< 明田委員 >

モニター地域住民の反応はどうか。

< 環境クリーン推進課長 >

地域によって差はあるが当初の区を単位とした説明の場では難しさを訴える意見があった。しかし、期間が経過すると埋立ごみが減った、可燃ごみが減った等の地域からの意見が上がるようになった。モニター期間の延長は地域からの意見である。夏季と冬季のごみの構成に若干差異があることから、期間を3月末までに延長したところである。ペットボトルとの混交が多かったので追加で広報チラシを回覧している。現在でも一部混交は見られ、全家庭で徹底されるまでには至っていない。

< 中澤委員 >

最終処分場の延命化に資することを期待する。全市拡大を。

< 環境市民部理事 >

全市拡大を念頭においたモニター事業である。機材、人員、施設等の整備が必要との課題も顕在化してきた。総合的に勘案して実施時期等を検討したい。

< 吉田委員 >

全市拡大した場合の最終処分場の延命効果は。

モニター地域の住民は好意的な評価をしているとのこと。モニター地域での分別袋は無料配布されている。全市拡大の場合、袋を有料とするのか。

収集コストの増加が予想されるが見込みは。

< 環境クリーン推進課長 >

重量積算と容積積算との整理等が必要で正確な数値は現在持っていない。

缶、ビン等の資源ごみはネット、コンテナ収集である。基本的に資源ごみはそのような収集方法が望ましいと考える。しかし容器包装については性質上コンテナ収集が困難で、モニター収集においては袋で対応している。袋作成に係る実費分は市民負担と考える。他市では30Lで15円程度、有料袋の半額程度の例がある。

今後検討するもの。しかし、ごみの総量は変化しないのでその点は考慮して検討していきたい。

< 吉田委員 >

分別用の袋は無料であることが望ましいと考える。

< 立花委員 >

説明資料における「生活系ごみの約4割(容積比)を占めるといわれているプラスチック製容器包装等」の意味は。焼却処理するごみのうち、事業系、家庭系の割合は。市全体のごみ処理状況を説明すべき。事業系ごみは分別されているのか。埋立処分に係るペットボトルの混交状況は。

大規模小売店舗で行われているプラスチック容器回収事業との整合は。モニター地域である旭町、東本梅町と市街地では状況が異なる。店頭回収事業の継続はどうか。ペットボトルの回収はどうか。

拠点回収について地域での集積場所が狭隘な例がある。分別対象の拡大と集積場所でのスペース確保の課題は。

< 環境クリーン推進課長 >

約4割等の表記は全国の状況を引用したものである。

市全体のごみ量 28,483 t、うち清掃公社が家庭から収集するもの 21,783 t、残りが事業系ごみと地域で行う美化活動に伴うものである。事業系ごみは分別して搬入されている。搬入業者の許可条件でもある。

小売店舗での店頭回収は市民の協力と事業者の責任において取り組まれており継続されるべきものである。職員が可能な限り除去しているが埋立ごみに混入するペットボトルは多い。店頭での拠点回収を積極的に活用いただくとともに有効ならしめる運用を検討していきたい。

また、食品トレー等の事業者が収集しているものは事業系ごみとなる。リサイクルの費用は事業者が負担している。ペットボトルは市が依頼して回収BOXを設置しているので、市が回収している。

プラスチック容器包装は袋で回収しておりコンテナは使用していない。集積場所は個別の課題に応じて対応していく。

<立花委員>

小売店舗で店頭回収されている食品トレーの量等は把握しているのか。店舗で回収できるならば市が広報し、市民が積極的に利用することで市の回収費用が軽減できる。

集積場のスペース確保が困難。常時回収機材を設置しておくのは困難。

<環境クリーン推進課長>

現在小売店舗で行われている回収は引き続き依頼していきたい。今回のモニター収集でもペットボトルは店頭での回収を基本として説明を行ってきたところである。モニター収集での集積場の様子は資料の写真を参考とされたい。

<立花委員>

モニター収集に係る住民への説明状況は、全市拡大する場合課題となると考えるが。

<環境クリーン推進課長>

自治会を通じ区単位で説明した。全市拡大に伴う市民説明も有料指定ごみ袋導入時と同様に対応していく必要があると考える。

<竹田委員>

全市拡大後は分別徹底が課題となる。分別しないで埋立ごみ等に混交して排出する市民もあると考えるが対応はどうか。

<環境クリーン推進課長>

市民の理解を得てレベルを上げていくことになろう。導入後様子を見ながらの対応になると考える。

<竹田委員>

将来的には徹底するとすべきと感じる。

<苗村委員>

高齢者世帯等は分別を理解し対応することが困難な状況があると思うが。

<環境クリーン推進課長>

今回のモニター収集では3種の分別を依頼した。説明会を開催しても詳細な内容まで短時間で理解いただくのは困難な部分もあった。時間をかけて丁寧に説明していくことが必要と考えている。

<立花委員>

議会でデポジット制度に係る請願を採択した。また、海ごみサミットでもプラスチック系ごみの課題が示されたところである。製造者の責任等も考えるべき。総合的に考えは。

<環境市民部理事>

かつてのリターナブルビンの活用としてデポジット制度を考えるのは難しいと
考えている。散乱ごみを防ぐ手段としてデポジット制度の議論であろう。海ごみ
サミットでは環境省は消極的であった。地域的な取り組みはうまくいっていない
ので、全国的な取り組みが必要である。現在各団体から国に意見が寄せられてお
り、来年度の容器包装リサイクル法改正に合わせて何らかの議論がなされると考
える。製造者、消費者に関わらず社会の制度として整備していく必要があると考
える。

<眞継委員長>

ごみ処理に係る広域化の検討は。

<環境市民部理事>

過去ダイオキシンが問題となった時に焼却施設の公害対策を目的に京都府で広
域化計画が策定された。亀岡市と船井衛管区域を合同してエリア分けされている。
プラスチックごみの分別はリサイクル施設の有無によって自治体の対応が分か
れるところであり、直ちに広域処理の対応は難しい。将来的に広域化の課題をど
のように取り扱うのかは今後の課題である。

～ 14 : 30

3 その他

亀岡市ごみ処理施設整備改良工事経過報告

<環境クリーン推進課長>

説明

[質疑]

<吉田委員>

落札業者は。

<環境クリーン推進課長>

入札結果としてHP上で公開している。日立造船株式会社。

<吉田委員>

当該業者は昨年度、受注調整の疑いがあったとして和解した相手である。入札を
排除することはできなかったのか。

<環境クリーン推進課長>

当該業者は当該事案に係り一時指名停止をしていた。現在は停止期間を過ぎた。

<立花委員>

当該業者と契約に至った理由は。施設設置業者であるので修繕も有利なのか。

<環境クリーン推進課長>

入札に係る具体的な内容は議案審査時に契約担当課から改めて説明する。

本工事は既存の施設を活用しつつ長寿命化を図るものである。一般競争入札に付
したので最も競争性の高い方法であると考えます。

<苗村委員>

従前の修繕工事は随意契約で行われることが多かった。今回は一般競争入札であ
るが理由は。

<環境クリーン推進課長>

従前、総合的に施設の能力の発揮させるため設置業者に委託してきた。今回はより一層透明性を高めるため一般競争入札に付した。

[理事者退室]

次回月例開催について

< 眞継委員長 >

12月定例会中の委員会において調整する。

< 全員了 >

散会 ~ 14 : 45